

【 臨床研究に関する情報の公開 】

当院で入院した患者さまの資料・情報を用いた看護研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	急性期病院における早期警告スコアを用いた重症者基準見直し
2. 研究の対象者	2018年4月1日から2021年3月31日の間に、当院基準の重症入院患者
3. 研究期間	2022年3月9日 ～ 2027年4月8日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 研究責任看護師：看護部 三木 寛之
5. 本研究の意義・目的	当院は一般病棟からICUへ予定外で入室する症例が多く発生し、従来から活用している重症者基準では、患者の状態に応じた重症者の抽出ができていないのではないかという疑問より、重症者基準の見直しを行う。重症者基準の見直しにはバイタルサインに基づいた臨床評価ツールである早期警告スコアを新基準に導入し、予定外入室が減少するか検証する。
6. 研究の方法	1. 2018年4月～2021年3月の旧基準の重症者を抽出し、早期警告スコア7項目である呼吸数、酸素飽和度、酸素療法の有無、体温、収縮期血圧、心拍数、意識レベルの値をカルテより情報収集し、早期警告スコアに当てはめ点数化する。点数によって、重症者の基準を定め、重症者への認識を共有することで、予定外ICU入室が減少するか検証する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	カルテより、重症者、予定外ICU入室患者の早期警告スコアと件数
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 看護部 三木 寛之
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 看護部 三木 寛之 電話：06-6458-5821（代表） 内線（3640）